

第2回東京農工大学職員組合中央執行委員会議事要旨

日時：2011年11月15日(水) 18時～20時

場所：職員組合府中事務室

出席者：野見山敏雄、室尾和之、林谷秀樹、佐々木信光、金子弥生、佐藤慶太、柳沢千秋、多羅尾光徳、平塚信子、吉田和佳奈

1. 議事要旨の承認

第1回東京農工大学職員組合中央執行委員会議事要旨について、一部修正の上、承認された。

2. 報告事項

- 1) 都大教の活動状況について、多羅尾委員より簡単な報告があった。
- 2) 農学府では11月2日に、工学府では10月19日に、それぞれの新支部執行部が各学府長に就任の挨拶を行ったことが報告された。
- 3) 林谷書記長より、農学部過半数代表者の渡辺元先生から、過半数代表者と当局の間で話し合いが持たれた旨の報告があった。
- 4) 佐藤委員より、工学部で11月11日に池谷事務長参加のもと技術職員の全体研修が行われ、本学顧問弁護士八百屋氏から技術職員から教官へ移行した場合の身分の問題などについて説明があったことが報告された。また、11月24日には工学部支部の技術職員の会が開催予定であることが報告された。
- 5) 柳沢委員から、前回委員会で話のあった農学部技術職員の職場会の開催が中止になったことが報告された。
- 6) 委員会の開催に先立ち、本学の労金担当者から労金事業の説明があった。

3. 審議事項

1) 当局との交渉

緊急の問題として、1. 国家公務員給与削減法案による給与削減、2. 今冬の節電対策 (ESCO 事業)、3. 研究戦略センター設立に伴う事務組織の改編、4. 来年度のカリキュラム変更に伴う代休の問題、5. 非常勤職員の雇い止めの問題などについて、当局の見解を聞くため、12月初旬をめどに話し合いを行うこととし、当局に申し入れすることとした。

2) その他

(1) 全大教、都大教などが催す集会等への委員の派遣は、主に委員長、副委員長ならびに書記長で対応することとし、難しい場合は他の委員が対応することとした。